

令和4年11月29日

原子力科学研究所

臨界ホット試験技術部

STACY 運転再開予定の見直しとスケジュール公表について

1. 概要

原子力規制庁受託事業（2014～2024年度）として実施している「定常臨界実験装置 STACY の更新工事及び運転再開」について、7月に発覚した受注企業（元請け富士電機、下請け木村化工機）の不適合等を受け、運転再開が現行計画から最大15か月遅れの「2024年5月初旬」となる見込みである。現行計画の運転再開「2023年1月末」とその使用前事業者検査の期限が迫るため、今月11月25日に公表した。

2. STACY 更新工事のスケジュール

STACY 更新工事に係る受注企業の不適合（今年7月19日機構 HP 公表）に対し、木村化工機以外の工事を再開（同9月30日機構 HP 公表）したものの、木村化工機担当部分（ダンプ槽ほか炉心給排水系機器配管類）の不適合管理（独立委員会調査）が継続しており、11月現在も製作再開の目途が立っていない。このままでは原子力規制庁受託事業の最終納期（2025年3月末）に間に合わなくなることから、「木村化工機担当分の全940点の部材」については再製作する。

今般の受注企業の不適合による遅延等に加え、原子力規制庁（検査班）の指摘に伴う使用前事業者検査及び使用前確認の期間延長（炉心性能検査の内容拡充や使用前確認証交付手続き期間の加算）のため、STACY の運転再開時期は、現行の運転再開時期「2023年1月下旬」から15か月遅れの「2024年5月初旬」となる。

	現行スケジュール (2021年3月19日付け公表)	見直し後のスケジュール
① プラント引渡し	2022年12月初旬	2024年1月初旬(+13か月)
② 初臨界（炉心性能試験）	2022年12月下旬	2024年2月下旬
③ 使用前事業者検査合格	2023年1月下旬	2024年3月末(+14か月)
④ 使用前確認証交付	2023年1月下旬（即日交付）	2024年4月末(+15か月)
⑤ 運転再開（臨界実験開始）	2023年1月下旬（翌日運転）	2024年5月初旬

注：①～⑤は、次頁スケジュール表中の右側に記した番号に対応。なお、公表版では、この番号は付記しない。見直し後スケジュールの（ ）表記は、現行計画からの遅延を示す。

3. その他工程見直しに関連する事項

- ① **ロシア燃料輸送**：燃料輸送はロシア情勢の改善及び経済制裁の解除が必須であるが、その時期が見通せないため、初臨界及び受託実験は現有燃料（400本）の範囲で炉心を構成して実施する。輸送時期については、ロシアの情勢を注視し検討する。
- ② **機構施設中長期計画への影響**：STACY の運転再開時期を2024年度に変更する。また、運転再開後に予定している原科研 TCA（臨界実験装置）の廃止措置（TCA 使用済燃料の STACY への移管）について、2022年度から2024年度に変更する。

以上

